

介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査

【説明用資料】

令和5年3月

大 阪 市

1 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、大阪市に居住する65歳以上の高齢者で要介護認定を受けておられない方を対象に、日常生活圏域ごとに、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の課題の特定に資することを目的として実施したものである。

(2) 実施概要

- ① 調査地域：大阪市内全域
- ② 調査対象：令和4年9月1日現在で、市内に在住する要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者の中から52,800人を無作為抽出
《内訳》 ア) 一般高齢者：45,527人
イ) 総合事業利用者（要支援者）：2,566人
ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：4,707人
- ③ 調査方法：郵送配布、郵送回収
- ④ 調査期間：令和4年11月8日（火）から令和4年11月25日（金）
- ⑤ 有効回収数 [有効回収率]：
ア) 一般高齢者：31,779件 [69.8%]
イ) 総合事業利用者（要支援者）：1,739件 [67.8%]
ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：3,410件 [72.4%]

<圏域別回収数>

合計： 有効回答数 36,928 件 [69.9%]				
北区 528件[66.0%]	天王寺区 556件[69.5%]	生野区 573件[71.6%]	阿倍野区 580件[72.5%]	東住吉北 586件[73.3%]
北区大淀 583件[72.9%]	浪速区 510件[63.8%]	東生野 527件[65.9%]	阿倍野区北部 572件[71.5%]	平野区 553件[69.1%]
都島区 560件[70.0%]	西淀川区 561件[70.1%]	鶴橋 530件[66.3%]	阿倍野区中部 580件[72.5%]	加美 540件[67.5%]
都島区北部 568件[71.0%]	西淀川区南西部 547件[68.4%]	巽 537件[67.1%]	住之江区 536件[67.0%]	長吉 549件[68.6%]
福島区 584件[73.0%]	淀川区 574件[71.8%]	旭区 566件[70.8%]	さきしま 564件[70.5%]	瓜破 564件[70.5%]
此花区 561件[70.1%]	淀川区東部 562件[70.3%]	旭区西部 560件[70.0%]	安立・敷津浦 566件[70.8%]	喜連 565件[70.6%]
此花区南西部 535件[66.9%]	淀川区西部 570件[71.3%]	旭区東部 592件[74.0%]	加賀屋・粉浜 582件[72.8%]	西成区 511件[63.9%]
中央区 539件[67.4%]	淀川区南部 575件[71.9%]	城東区 575件[71.9%]	住吉区 556件[69.5%]	玉出 542件[67.8%]
中央区北部 567件[70.9%]	東淀川区 563件[70.4%]	城東・放出 580件[72.5%]	住吉区北 583件[72.9%]	西成区北西部 497件[62.1%]
西区 571件[71.4%]	東淀川区北部 579件[72.4%]	城陽 577件[72.1%]	住吉区東 555件[69.4%]	西成区東部 491件[61.4%]
港区 548件[68.5%]	東淀川区南西部 552件[69.0%]	董・鯉江東 547件[68.4%]	住吉区西 590件[73.8%]	不明 89件
港区南部 552件[69.0%]	東淀川区中部 570件[71.3%]	鶴見区 566件[70.8%]	東住吉区 594件[74.3%]	
大正区 536件[67.0%]	東成区南部 531件[66.4%]	鶴見区西部 582件[72.8%]	矢田 534件[66.8%]	
大正区北部 558件[69.8%]	東成区北部 544件[68.0%]	鶴見区南部 585件[73.1%]	中野 568件[71.0%]	

(3) 調査項目

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業利用者	総合事業未利用者
記入者			
性別	(1)	(1)	(1)
年齢	(2)	(2)	(2)
介護保険の認定状況	(3)	(3)	(3)
家族や生活状況について			
家族構成	問1 (1)	問1 (1)	問1 (1)
介護・介助の状況	問1 (2)	問1 (2)	問1 (2)
介護・介助が必要になった原因	問1 (2) ①	問1 (2) ①	問1 (2) ①
介護・介助者	問1 (2) ②	問1 (2) ②	問1 (2) ②
暮らしの状況	問1 (3)	問1 (3)	問1 (3)
住居形態	問1 (4)	問1 (4)	問1 (4)
からだを動かすことについて			
階段を手すりや壁をつたわずに昇ること	問2 (1)	問2 (1)	問2 (1)
座った状態から何もつかまずに立ち上げること	問2 (2)	問2 (2)	問2 (2)
15分位続けて歩くこと	問2 (3)	問2 (3)	問2 (3)
過去1年間に転んだ経験	問2 (4)	問2 (4)	問2 (4)
転倒に対する不安	問2 (5)	問2 (5)	問2 (5)
外出の頻度	問2 (6)	問2 (6)	問2 (6)
昨年と比べた外出の回数	問2 (7)	問2 (7)	問2 (7)
外出控えの有無	問2 (8)	問2 (8)	問2 (8)
外出を控えている理由	問2 (8) ①	問2 (8) ①	問2 (8) ①
移動手段	問2 (9)	問2 (9)	問2 (9)
食えることについて			
身長・体重	問3 (1)	問3 (1)	問3 (1)
固いものが食べにくくなったこと	問3 (2)	問3 (2)	問3 (2)
お茶や汁物等でむせること	問3 (3)	問3 (3)	問3 (3)
口の渇きが気になること	問3 (4)	問3 (4)	問3 (4)
歯磨きを毎日していること	問3 (5)	問3 (5)	問3 (5)
歯の数と入れ歯の利用状況	問3 (6)	問3 (6)	問3 (6)
噛み合わせ	問3 (6) ①	問3 (6) ①	問3 (6) ①
入れ歯の手入れ	問3 (6) ②	問3 (6) ②	問3 (6) ②
かんで食べる時の状態	問3 (7)		
体重減少の有無	問3 (8)	問3 (7)	問3 (7)
共食の状況	問3 (9)	問3 (8)	問3 (8)
毎日の生活について			
物忘れが多いと感じること	問4 (1)	問4 (1)	問4 (1)
自分で電話番号を調べて、電話をかけること	問4 (2)	問4 (2)	問4 (2)
今日が何月何日かわからないこと	問4 (3)	問4 (3)	問4 (3)
バスや電車を使って1人で外出すること	問4 (4)	問4 (4)	問4 (4)
食品・日用品の買物をする事	問4 (5)	問4 (5)	問4 (5)
食事の用意	問4 (6)	問4 (6)	問4 (6)
請求書の支払い	問4 (7)	問4 (7)	問4 (7)
預貯金の出し入れ	問4 (8)	問4 (8)	問4 (8)
年金などの書類を書くこと	問4 (9)	問4 (9)	問4 (9)
新聞を読んでいること	問4 (10)	問4 (10)	問4 (10)
本や雑誌を読んでいること	問4 (11)	問4 (11)	問4 (11)
健康についての記事や番組への関心	問4 (12)	問4 (12)	問4 (12)
友人の家を訪ねること	問4 (13)	問4 (13)	問4 (13)
家族や友人の相談にのること	問4 (14)	問4 (14)	問4 (14)
病人を見舞うこと	問4 (15)	問4 (15)	問4 (15)
若い人に自分から話しかけること	問4 (16)	問4 (16)	問4 (16)
趣味の有無	問4 (17)	問4 (17)	問4 (17)
生きがいの有無	問4 (18)	問4 (18)	問4 (18)

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業 利用者	総合事業 未利用者
地域での活動について			
地域の会・グループ等への参加状況	問5 (1)	問5 (1)	問5 (1)
地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加	問5 (2)	問5 (2)	問5 (2)
地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加	問5 (3)	問5 (3)	問5 (3)
介護予防について			
介護予防についての意識	問6 (1)		
介護予防として今取り組んでいること	問6 (2) ①		
介護予防として今後取り組んでみたいこと	問6 (2) ②		
介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由	問6 (3)		
たすけあいについて			
心配事や愚痴を聞いてくれる人	問7 (1)	問6 (1)	問6 (1)
心配事や愚痴を聞いてあげる人	問7 (2)	問6 (2)	問6 (2)
看病や世話をしてくれる人	問7 (3)	問6 (3)	問6 (3)
看病や世話をしてあげる人	問7 (4)	問6 (4)	問6 (4)
相談相手	問7 (5)	問6 (5)	問6 (5)
友人・知人と会う頻度	問7 (6)	問6 (6)	問6 (6)
1か月に会う友人・知人の人数	問7 (7)	問6 (7)	問6 (7)
友人・知人の関係	問7 (8)	問6 (8)	問6 (8)
健康について			
主観的健康感	問8 (1)	問7 (1)	問7 (1)
主観的幸福感	問8 (2)	問7 (2)	問7 (2)
現在の生活の満足度	問8 (3)		
ゆううつな気持ちになったりすること	問8 (4)	問7 (3)	問7 (3)
物事に対して興味がわかない感じがよくあったこと	問8 (5)	問7 (4)	問7 (4)
飲酒習慣	問8 (6)	問7 (5)	問7 (5)
喫煙習慣	問8 (7)	問7 (6)	問7 (6)
治療中や後遺症のある病気	問8 (8)	問7 (7)	問7 (7)
新型コロナウイルス感染症対策の実施	問8 (9)		
行っている感染症対策	問8 (10)		
新型コロナウイルス感染症に感染した経験	問8 (11)		
かかりつけの医師の訪問診療の有無	問8 (12)		
かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無	問8 (13)		
かかりつけ薬剤師・薬局の在宅訪問の有無	問8 (14)		
認知症にかかる相談窓口の把握について			
認知症の症状の有無	問9 (1)	問8 (1)	問8 (1)
認知症に関する相談窓口の認知度	問9 (2)	問8 (2)	問8 (2)
知っている認知症に関する相談窓口	問9 (3)		
認知症について不安に感じるときの相談相手	問9 (4)		
介護サービスの利用前後の健康状態について			
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態		問9 (1)	
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態		問9 (2)	
訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度		問9 (3)	
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について			
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先	問10 (1)		

(4) 報告書の見方

- ① 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表している。
- ② 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものである。そのため、単一回答であっても合計値が100.0%にならない場合がある。
- ③ 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- ④ 図表上の「MA%」という表記は複数回答 (Multiple Answer の略) の、また、「LA%」という表記は制限つき複数回答 (Limited Answer の略) の意味である。
- ⑤ コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ⑥ 報告書中の「前期高齢者」は65歳から74歳、「後期高齢者」は75歳以上としている。

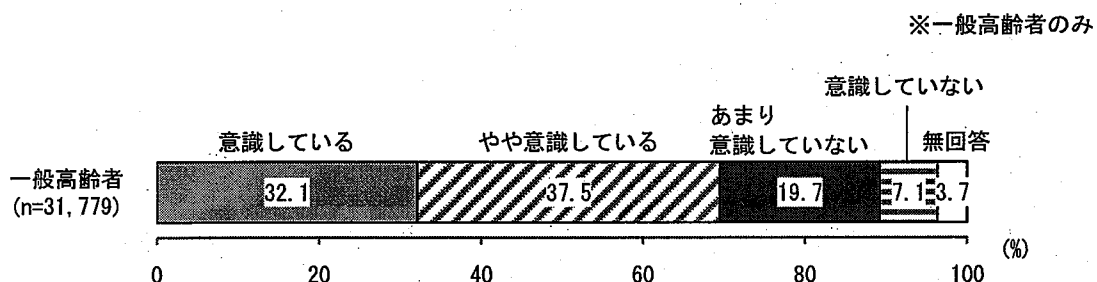
7 介護予防について

(1) 介護予防についての意識

問 あなたは、介護予防についてどれほど意識していますか。

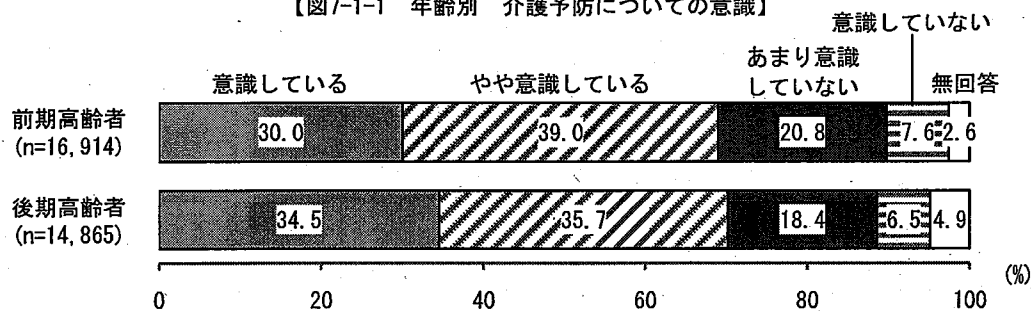
介護予防についてどれほど意識しているかについては、「やや意識している」が37.5%で最も多く、次いで「意識している」が32.1%となっており、両者をあわせた『意識している』人の割合は69.6%となっている。(図7-1)

【図7-1 介護予防についての意識】



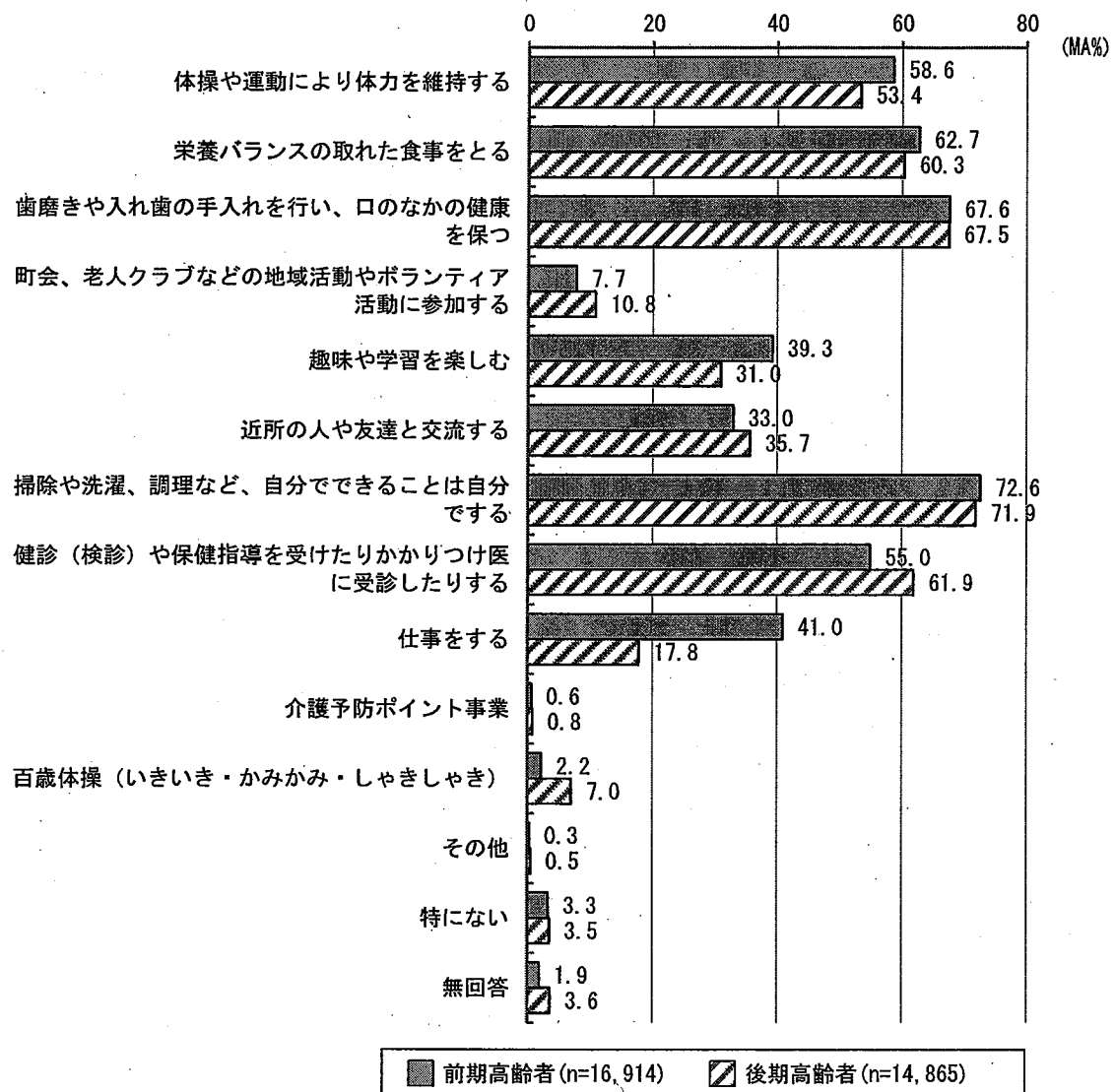
年齢別でみると、『意識している』人の割合は、前期高齢者では69.0%、後期高齢者では70.2%となっている。(図7-1-1)

【図7-1-1 年齢別 介護予防についての意識】



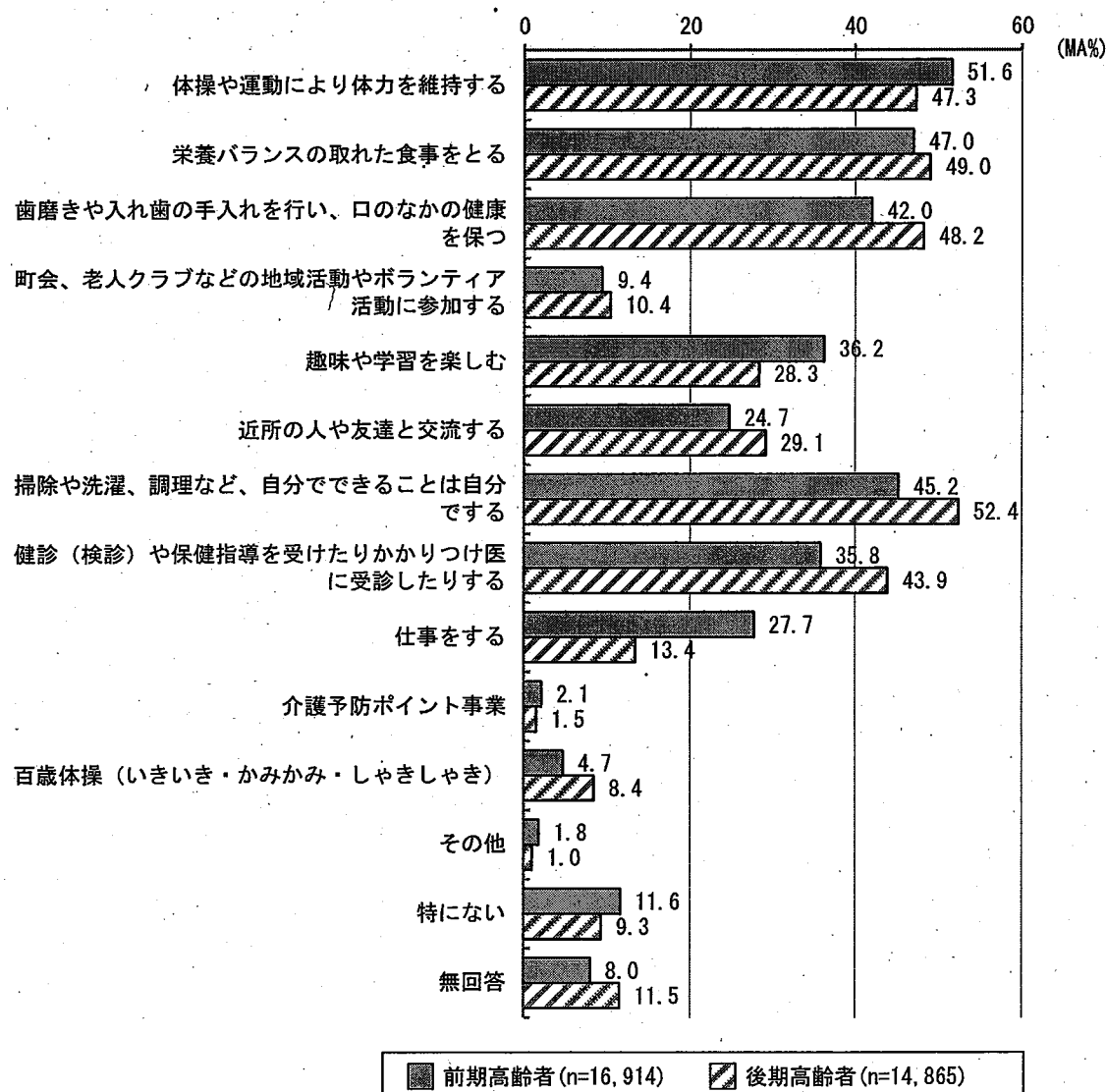
年齢別でみると、「仕事をする」の割合は、後期高齢者（17.8%）より前期高齢者（41.0%）のほうが23.2ポイント高くなっている。（図7-2-1-1）

【図7-2-1-1 年齢別 介護予防として今取り組んでいること】



介護予防として今後取り組んでみたいことについては、前期高齢者では「体操や運動により体力を維持する」が51.6%で最も多く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(47.0%)となっている。後期高齢者では「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が52.4%で最も多く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(49.0%)となっている。(図7-2-2-1)

【図7-2-2-1 年齢別 介護予防として今後取り組んでみたいこと】



6 地域での活動について

(1) 地域の会・グループ等への参加状況

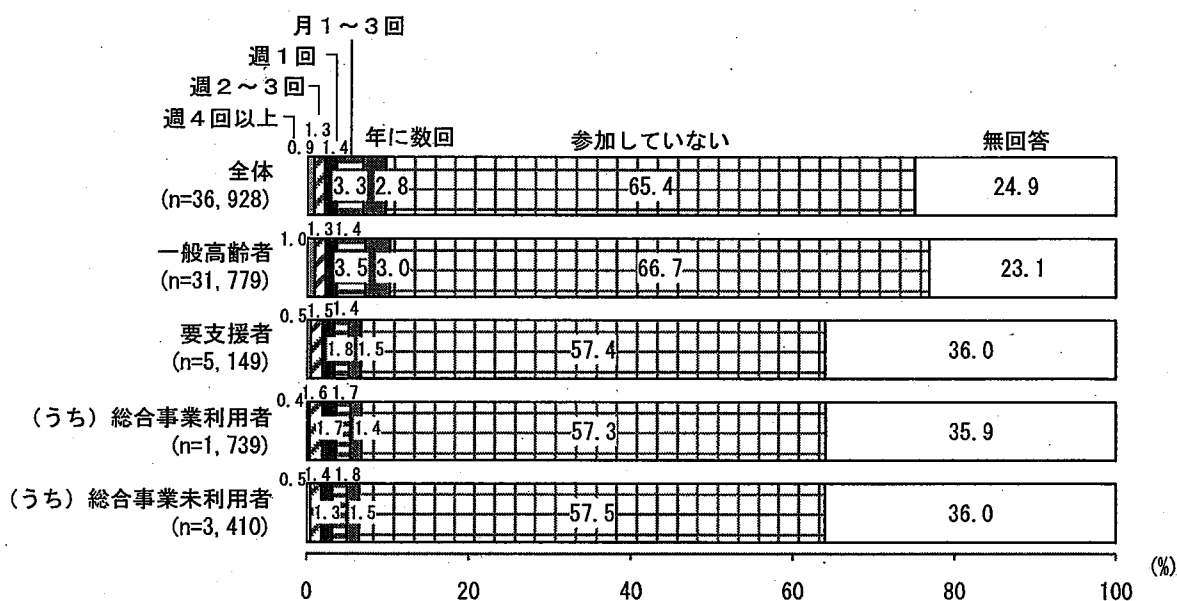
問 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑧それぞれに回答してください。(それぞれ〇はひとつ)

① ボランティアのグループ

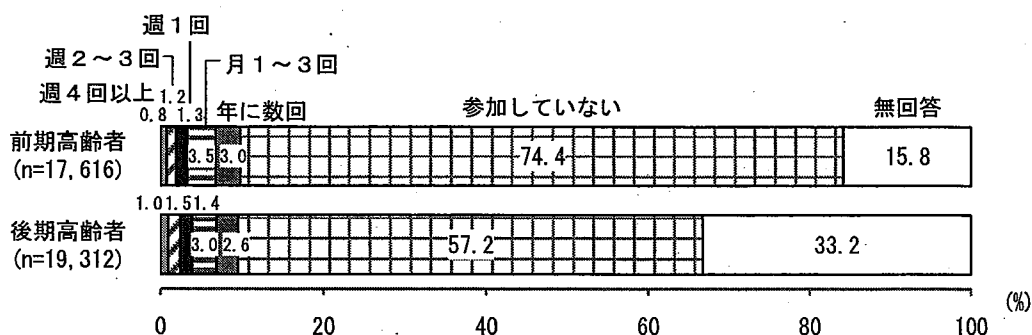
地域の会・グループ等への参加状況をたずねたところ、ボランティアのグループに『参加している』（「年に数回」以上の頻度の計）割合は、9.7%となっている。（図6-1-1）

【図6-1-1 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】



年齢別でみると、『参加している』割合は前期高齢者では9.8%、後期高齢者では9.5%となっている。（図6-1-1-1）

【図6-1-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】



(2) 地域の会・グループ等への参加意向

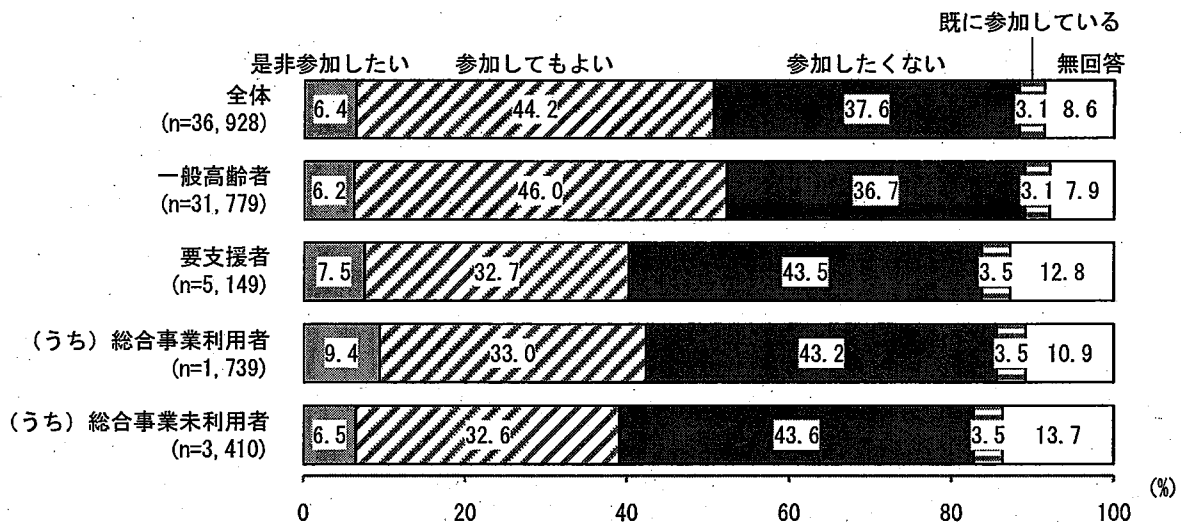
① 参加者としての参加

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇はひとつ)

地域の会・グループ等への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」が44.2%で最も多く、「既に参加している」(3.1%)、「是非参加したい」(6.4%)とあわせると、参加意向がある人は5割台(53.7%)となっている。

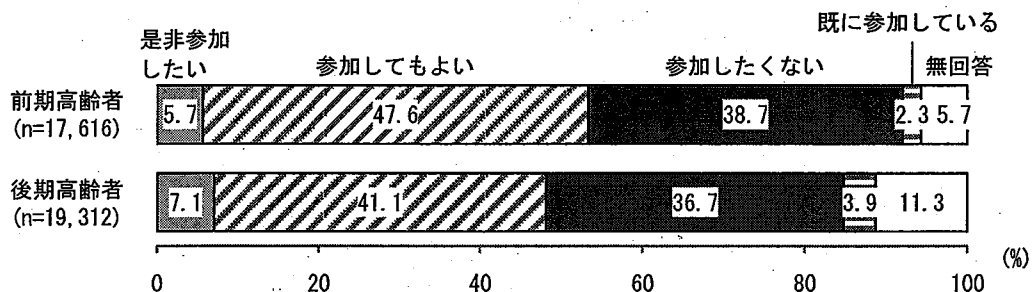
認定状況別でみると、参加意向がある人は要支援者で4割台(43.7%)となっている。(図6-2-1)

【図6-2-1 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】



年齢別でみると、参加意向がある人は、前期高齢者では55.6%、後期高齢者では52.1%となっている。(図6-2-1-1)

【図6-2-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】



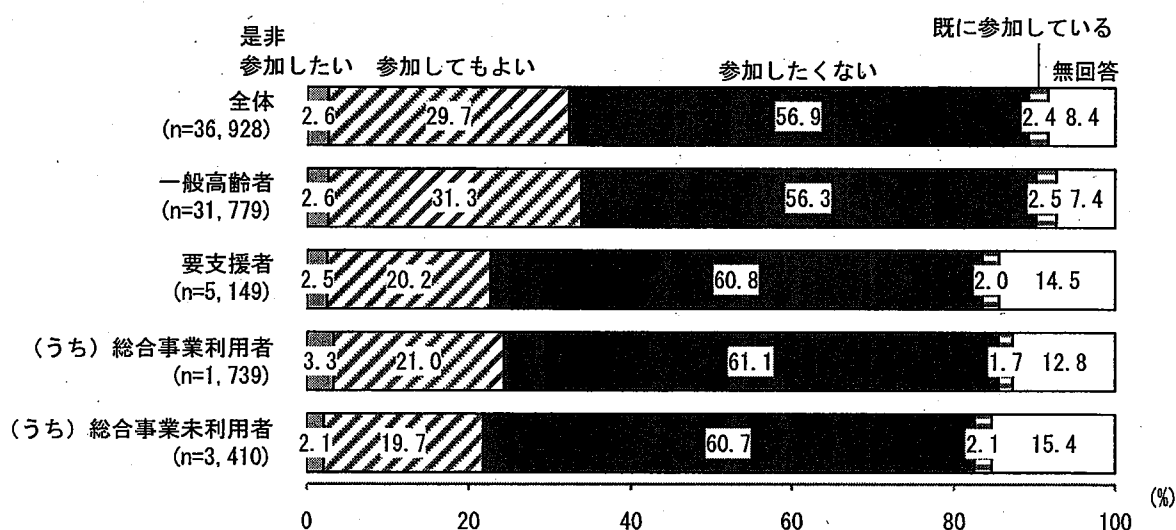
② 企画・運営としての参加

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇はひとつ）

地域の会・グループ等への企画・運営としての参加意向は、「参加したくない」が56.9%で最も多い。「既に参加している」（2.4%）、「是非参加したい」（2.6%）、「参加してもよい」（29.7%）をあわせた参加意向がある人は3割台（34.7%）となっている。

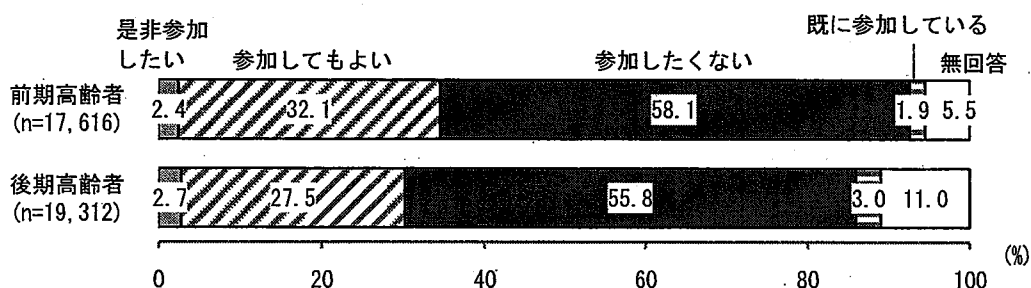
認定状況別でみると、参加意向がある人は要支援者で2割台（24.7%）と低くなっている。（図6-2-2）

【図6-2-2 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】



年齢別でみると、参加意向がある人は、前期高齢者では36.4%、後期高齢者では33.2%となっている。（図6-2-2-1）

【図6-2-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】



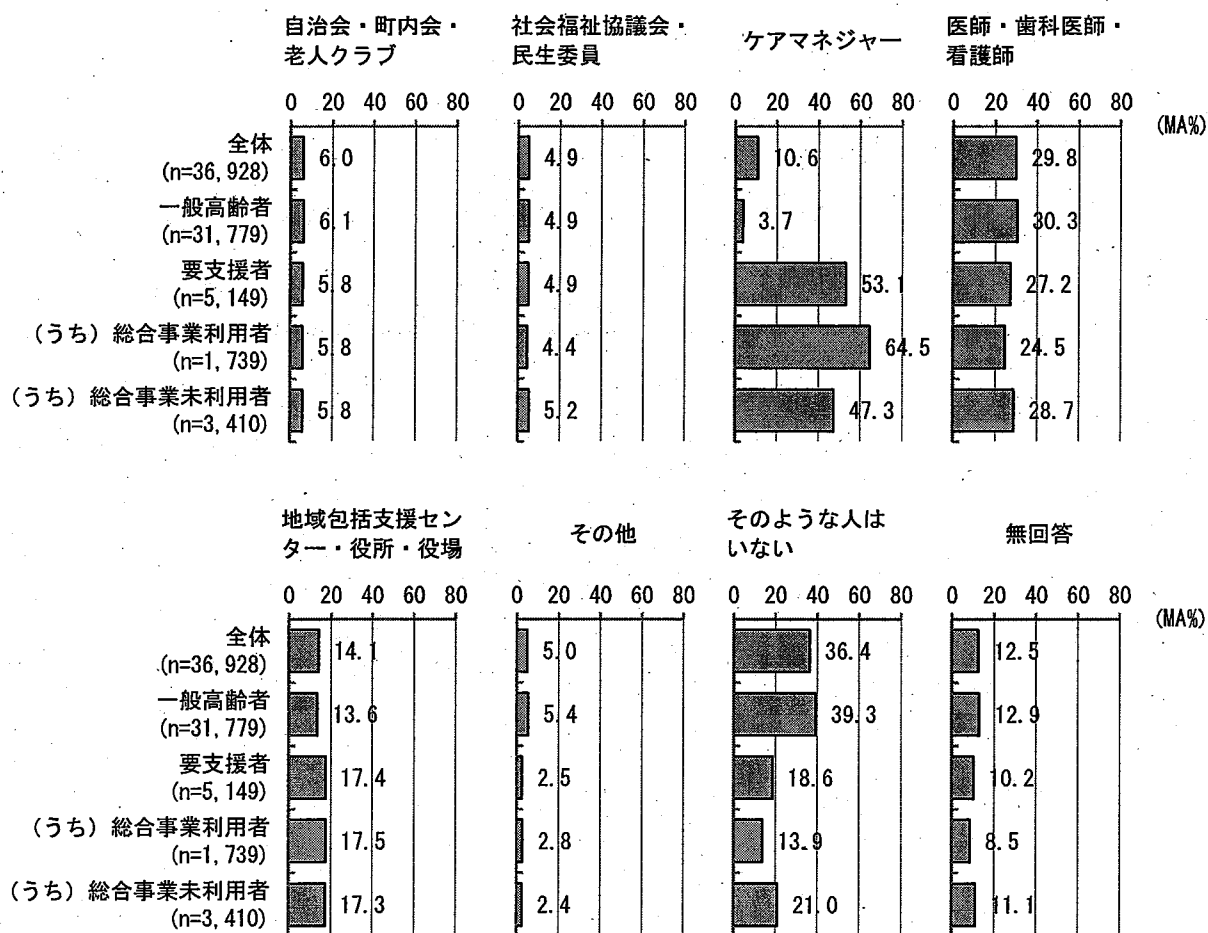
(5) 相談相手

問 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

(〇はいくつでも)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」が29.8%で最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」が14.1%、「ケアマネジャー」が10.6%となっている。一方で、「そのような人はいない」は3割台(36.4%)となっている。(図8-5)

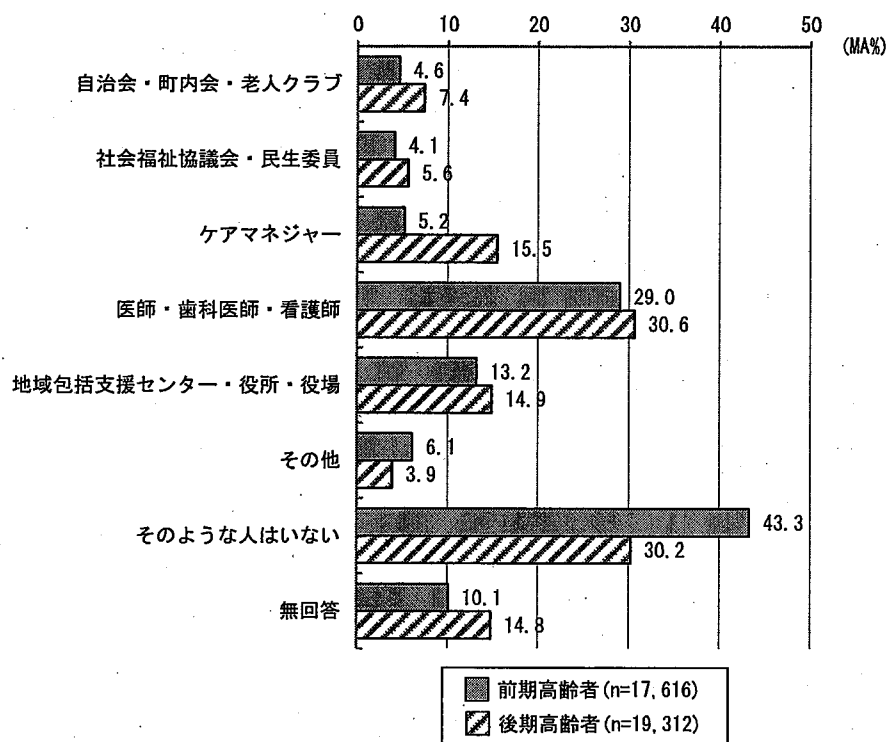
【図8-5 相談相手】



年齢別でみると、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」が前期高齢者では29.0%、後期高齢者では30.6%で最も多くなっている。

一方で、「そのような人はいない」と回答した人が前期高齢者では43.3%、後期高齢者では30.2%となっている。(図8-5-1)

【図8-5-1 年齢別 相談相手】



【図8-5-2 年齢別 相談相手 (前回調査)】

